



南部地域の魅力が盛りだくさん!!

～川上村から南部地域の魅力を発信します～

11月23日と24日に川上村で南部地域産業復興推進大会「なんゆう祭」を開催しました。両日とも晴天に恵まれ、延べ4,950人が訪れました。

会場では、奈良県南部の“うまいもん”や特産品の販売。また第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～で川上村が会場となる「放流行事」のイベントも行われました。

● 主な内容 ●

なんゆう祭	2～3
そまびと	4～5
スローライフ	6
民生委員・児童委員	9
職員募集	20



広報かわかみ

平成25年12月10日発行

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

川上宣言

一、私たち川上は、都市や平野部の人たちにも、川上の豊かな自然の価値に触れ合ってもらえるような仕組みづくりに励みます。

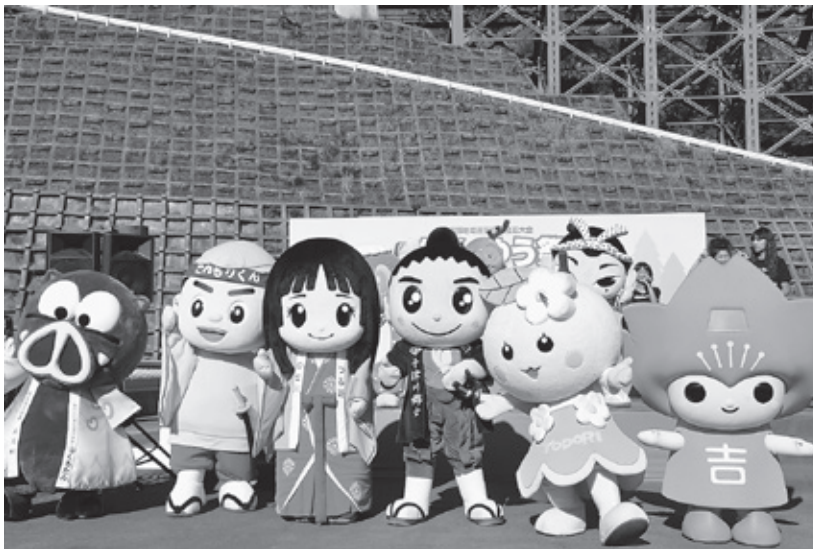
(川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。)

なんゆう祭が開催されました



オープニングを飾ってくれた「ちびっこ龍幻」のこどもたち

11月23日（土）と24日（日）に南部地域産業復興支援推進大会「なんゆう祭」が開催されました。天候に恵まれ、「大滝ダム」ダムサイト会場とやまぶきホール会場で様々なイベントが盛大に行われました。
今回の大会は来年本村が放流会場に決定された、第34回全国豊かな海づくり大会（やまと）のプレイベントでもあります。



ダムサイト会場では南部地域のゆるキャラや奈良のご当地アイドルユニット「ルシャナ」が会場を盛り上げていました。また、和太鼓演奏を川上村の「龍幻」、吉野町の「のら」、野迫川村の「夜叉太鼓」が見事な演奏を披露してくれました。



冷えた体を足湯でほっこり



奈良のご当地アイドル「ルシャナ」



第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～のプレイベントとして、
鮎とアマゴの放流もおこなわれました



村弁王決定戦が行われ、優勝は五條市の「ばあく」さんの、「ばあくでピクニック」というボリューム満点のお弁当でした。ほかにも色々な個性溢れる、ユニークで美味しそうなお弁当や、食べ物がたくさん出店していました。

また、村内からは杉本弁当さんが出場し、見事デザイン賞を受賞しました。



多くのお客さんが訪れていました



体の芯からあったまる 温か〜い 豚汁

8年ぶりに復活!!

川上村にそまびと達が再び集結



競技を観戦に訪れた荒井知事と栗山村長



☆予選第1種目 丸太転がし競争☆
丸太の側面を上手くコントロールしていました

11月24日（日）に「大滝ダム」ダムサイト会場にて、そまびと大会が行われ県内外から総勢20チームが参加しました。
予選は①丸太転がし競争、②丸太早切り競争、③ロープ打ち上げ競争の得点を競い、予選合計得点の上位3チームが決勝に進みました。

☆予選第2種目 丸太早切り競争☆
なんと1位と2位のタイム差が0・34秒という白熱した戦いになりました。
接戦を制したのは「木レンジャー」。僅差で「黒滝村森林組合」が2位となりました。



☆予選第3種目

ロープ打ち上げ競争☆

「木レンジャー」が見事6mを超えて堂々の1位になりました。



☆決勝戦第1種目

立ち木倒し競争☆

「ヤマツ」が職人技を見せてくれました。目標までの誤差なんと50cm。2位との差は約6mもありました。しかし、感想を聞くと目標より少しズレてしまったのが悔しいとのことでした。



頭に被り物をしたり、アマゴの模型があったり…。「南部農林振興事務所」は競技以外のところでも目立っていました。



決勝戦最終種目は予選よりも大きな丸太の早切り競争でした。結果は予選でもこの競技で1位だった「木レンジャー」が圧倒的な速さで切り終えました。村内から出場したチームでは「ヤマツ」が見事2位に入賞しました。出場したチームの中には女性が参加しているチームや女性だけのチームもありました。風が強く吹いていて寒い場所でしたが、ギャラリは最後まで声援を送ってくれていました。

最終結果

順位
チーム名

得点

1	木レンジャー	190
2	ヤマツ	180
3	清光ファイターズ	90



スローライフ・フォーラム in 水源地のむら川上

“「むら」に暮らす”を開催



荒井知事をはじめ、著名人がずらりと並んだパネルディスカッション

11月24日（日）、「なんゆう祭」の一環として、「スローライフ・フォーラム in 水源地のむら川上」（南部地域産業復興推進大会開催協議会主催、スローライフ学会協力）が、やまぶきホールにおいて、「むら」に暮らすをテーマに開催されました。

この「スローライフ」とは、日本では2001年ごろから使われるようになった和製英語で、経済的利益や効率性重視とは正反対の「ゆっくり、ゆったり、心ゆたかに」に基づく考え方のことで、当日は、川上村版のスローライフとは何かを講演会やパネルディスカッションを通して探りました。

まず、ステージでは、開会に先立ち栗山川上村長が歓迎の挨拶。続いて、十津川村、野迫川村、川上村の住民の方による「むらおこしプロジェクト発表会」が行われました。川上村の発表では、食文化の継承や自然を活かした取り組みなどを、AKB48の曲に合わせた村民参加の動画で紹介され、会場からも手拍子が起こる楽しい発表となりました。（この発表の様子をご覧になりたい方は、水源地の村づくり課までご連絡ください）
続く基調講演では、「森・水・

人―悠々」をタイトルに、神野直彦氏（東京大学名誉教授）より講話がありました。その中で神野氏は、時間と自然を軽視しがちな現代社会の風潮とは反対に、時間と自然を愛する暮らしを体现されている村人の生き方が、これからの日本人に必要なことだと述べられました。

また、パネルディスカッションでは、パネラーとして神野氏に加え、荒井正吾氏（奈良県知事）、増田寛也氏（野村総合研究所顧問）、尾田栄章氏（NPO法人渋谷川ルネッサンス代表）、中村桂子氏（JT生命誌研究館館長）、



川上村の「むらおこしプロジェクト」発表の様子

坪井ゆづる氏（朝日新聞東北復興取材センター長）により行われました。

トークの中心は、都市と村との暮らしの違いを、いかに豊かさとして捉えられるか、この感性をいかに育むかについて話題が集まりました。

会場ではこのほかに3F展示ギャラリーにおいて、全国の優れた名産品100種類が集まった「逸村逸品展」が開催されました。「秋田杉の樽ビアジョッキ」など、これからの地域づくりのヒントになるものが勢ぞろいし、訪れた方たちは、熱心に見入っていました。



全国から優れた逸品が集まった「逸村逸品展」

第25回 山幸彦まつりが開催されました

11月16日と17日に「第25回山幸彦まつり」が役場周辺（迫）で開催されました。

役場内ではお茶席や住民作品の展示が行われ、林材会館の2階では小学生の絵や作文、中学生の作品や俳句などが展示されました。

屋外では大正琴の演奏やコーラス、仮面ライダーガймショーなども行われ色々なお店も出ていました。



見事な演奏を披露してくれました



美しい歌声を聞かせてくれました



ちびっこに大人気のガймショー

恒例のお餅撒きも大盛況でした。今年は例年に比べて人がおおかったような気がします。



集落懇談会を終えて

〈集落支援員（おてつたいさん）制度について〉

今年の6月18日から始めました集落懇談会も、10月29日をもって終えることができました。各大字区長さんをはじめ、区民の皆様におかれましては、出にくい時間帯にも関わらず、大勢の皆様に足を運びいただきましたこと、改めて感謝と共にお礼申し上げます。

膝を突き合わせながら、気軽に話ができましたこと、貴重な時間を過ごせました。

集落懇談会におきまして申し上げたことですが、「村づくりは役場（行政）だけではなく、当然のことながら地域住民の皆様と共に協働して進めたい。」その上で「集落の悩みは行政の悩み（仕事）」と職員各自が自覚すると共に、各集落の現状・課題の把握や身近な疑問・悩み事等を、見たり聞いたりすることによって、今まで以上の目配り・気配りができたら…また、地域資源（人や物など）の魅力や特色探しを共に行い、地域の活性化対策の一役を担えるお手伝いができるよう、職員が大字に赴き、「おてつたい」と

いう形で協働を進めてまいりたく思っています。

来年の1月20日に開催予定の区長会初総会で「集落支援員（おてつたいさん）制度」についての詳細説明をしたいと思います。区長さんをはじめ、区民の皆様のご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

* 詳しいことについては「おてつたいさん」活動にかかる担当課にご連絡ください。

【お問い合わせ先】

総務税務課 TEL 52・0111



最後はやっぱり心ひとつに、全員野球！

〈川上・北山野球クラブ大淀町長杯を制す〉

平成25年11月16日、17日の2日間にわたり、吉野郡少年野球連盟の今年の公式戦の最終試合、大淀町長杯第10回記念大会において、川上・北山野球クラブが、優勝の栄冠を手に入れました。

2回戦からの対戦で、下市ウィングスとの戦いは、圧倒的な打撃により7点差をつけコールド勝ち。3回戦の大淀フェニックス戦では、5回まで一塁も踏ませない、森尾君の好投で、シャットアウト勝ち。…と順調に決勝戦に駒を進めました。

決勝戦は、大淀緑ヶ丘ファイターズとの戦いになりました。初回表の攻撃で一塁ランナーをバントで送り、一アウト2塁から弓場君の先制打により、1点を先取り、思った通りの試合運びです。

5回裏2アウトまで、守りきり、あと一人となりましたが、相手は試合巧者のファイターズです。連打を浴びせられ同点となり延長戦となりました。延長戦では、先制打を打った先頭打者の弓場君がレフトオーバーの3塁打。これにより、打線がつながり2点を奪いま



した。

ここからが本領発起で、「心ひとつに、全員野球！」で、見事相手チームを0点に抑え込み、有終の美を飾りました。

この1年間応援してくださった皆様にお礼申し上げます。来期も頑張りますので、よろしく願います。

保護者会より

民生委員・児童委員を紹介します

平成25年12月1日付けで次の17名の方々が、厚生労働大臣及び奈良県知事から「民生・児童委員」として委嘱されました。

委員の職務は、住民の自立厚生への援護、社会福祉の向上、公的社会福祉施設への協力など広範囲にわたっています。地区ごとに担当の委員がおりますので、お気軽にご相談ください。

なお、委員の中に、児童福祉に関する事項を専門的に担当する主任児童委員も委嘱されていますので、あわせてお知らせします。

◎民生児童・児童委員名簿（敬称略）

委員氏名	住所	担当地区
森脇 眞弓	東川	東川（青木・波津・衣引・高佐・柳瀬・深山）
上平 賢次	東川	東川（上中井・下中井・安場）
新井 文代	西河	西河
菊谷 百合子	大滝	大滝
中居 章子	迫	寺尾・北塩谷・迫・白屋
大辻 利子	高原	高原
中川 育子	人知	宮の平・人知
榊谷 喜久子	武木	井戸・武木
澤野井 嘉宏	井光	井光
榎田 光恵	白川渡	下多古・白川渡
鍵 敬二	中奥	粉尾・中奥・瀬戸
中平 征子	北和田	北和田
今福 悦子	上多古	上多古・上谷
嶋岡 和美	柏木	柏木・神之谷
土井 一成	大迫	大迫・伯母谷・入之波
辰巳 恭子	大滝	主任児童委員（村内一円）
井上 イトエ	井戸	主任児童委員（村内一円）



12月10日から16日までは

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です

北朝鮮人権侵害問題啓発週間とは

平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。

拉致問題をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題は、国際社会を挙げて取り組むべき課題とされています。解決のためには、この問題について、関心と認識を深めていくことが大切です。

北朝鮮による

日本人拉致問題について

1970年代から80年代にかけて、北朝鮮により多くの日本人が拉致されました。現在、17名が政府によって拉致被害者として認定されています。また、政府が認定した被害者以外にも、いわゆる特定失踪者等の北朝鮮による拉致の可能性を排除できない人たちがいます。

平成14年（2002）年9月の第1回日朝首脳会談において、北朝鮮は日本人を拉致していたことを認め、謝罪しました。その後、5名の被害者は帰国しましたが、残りの拉致被害者については、いまだ納得のいく説明がありません。

拉致問題は、我が国の主権や国民の生命と安全に関わる重大な問題であり、日本政府は、北朝鮮側から納得のいく説明や証拠の提示がない以上、安否不明の拉致被害者が全て生存しているとの前提に立って、被害者の即時帰国と納得のいく説明を行うよう強く求めています。

政府は、国の責任において、拉致問題の解決に取り組む、全ての拉致被害者の一刻も早い帰国に向けて全力を尽くします。

ご相談は奈良地方事務局五條支局
TEL 0570・003・110

まで

教育かわかみ

第12回 教育長通信

◇ほたるの里

―三重県立田小学校を訪問
 〓 第二回教育委員視察研修 〓

去る10月23日（水）、今年度二回目の教育委員会視察研修を行いました。5月に引き続き、山村留学を実施している三重県いなべ市立田地区と立田小学校を訪れました。ここは、前回の愛知県豊根村とは少し異なり、親子留学制度を推進しています。従って、親子で生活できる住宅が8棟建てられています。そして、この8棟全部が市立ではなく、立田地区建立というのですから驚きです。立田地区の私たちの地域存続への熱く強い思いが伝わってきます。



親子住宅の写真

◇山村留学の利点

立田地区出身で、立田小学校の卒業生の児玉校長先生から学校や地域の取り組みを詳しく説明していただきました。



研修の風景

〇山村留学推進地域の利点

- ・ 学校や地域に活気が出る
- ・ 居ながらにして様々な子どもたちの出会いが見込める
- ・ 子どもたちが豊かな経験を積むことができる
- ・ 子どもの人数が増えれば、県派遣の教員数が増える

◇山村留學生が求めているもの

- ・ 都会で得られない豊かな体験
- ・ 温かな教育
- ・ 地域の人たちとのつながり

◇山村留学を考えるにあたり

「学校が無くなると地域が無くなる」学校を無くさないためには、川上村を無くさないためには、地域の子どもの数を増やさなければなりません。山村留学を検討するのは、この切実な課題を解決するための一つの手段としての取り組みです。

川上村は、吉野人工美林の中心地。歴史や文学の史跡、文化財の豊富な村。吉野川（紀ノ川）源流の村で、自然環境豊かな村。土倉庄三郎翁のような逸材を生む土壌を有します。このすばらしい村を無くしてはならないと、村長も「一学年10人」達成を目標として打ち出しています。学校のない地域に発展はありません。

川上村に住む者、生活の糧を得る者、縁やゆかりのある者一人一人が真剣に川上村を存続させる手だてを考えなければならぬ時機を迎えています。



立田小学校

12・1月の学校の動き

12月		1月	
2月	4月	5月	6月
9月	10月	11月	12月
13日	16日	18日	20日
22日	24日	26日	28日
30日	1日	3日	5日
7日	9日	11日	13日
15日	17日	19日	21日
23日	25日	27日	29日
31日	1月1日	1月2日	1月3日
1月4日	1月5日	1月6日	1月7日
1月8日	1月9日	1月10日	1月11日
1月12日	1月13日	1月14日	1月15日
1月16日	1月17日	1月18日	1月19日
1月20日	1月21日	1月22日	1月23日
1月24日	1月25日	1月26日	1月27日
1月28日	1月29日	1月30日	1月31日
2月1日	2月2日	2月3日	2月4日
2月5日	2月6日	2月7日	2月8日
2月9日	2月10日	2月11日	2月12日
2月13日	2月14日	2月15日	2月16日
2月17日	2月18日	2月19日	2月20日
2月21日	2月22日	2月23日	2月24日
2月25日	2月26日	2月27日	2月28日
2月29日	3月1日	3月2日	3月3日
3月4日	3月5日	3月6日	3月7日
3月8日	3月9日	3月10日	3月11日
3月12日	3月13日	3月14日	3月15日
3月16日	3月17日	3月18日	3月19日
3月20日	3月21日	3月22日	3月23日
3月24日	3月25日	3月26日	3月27日
3月28日	3月29日	3月30日	3月31日
4月1日	4月2日	4月3日	4月4日
4月5日	4月6日	4月7日	4月8日
4月9日	4月10日	4月11日	4月12日
4月13日	4月14日	4月15日	4月16日
4月17日	4月18日	4月19日	4月20日
4月21日	4月22日	4月23日	4月24日
4月25日	4月26日	4月27日	4月28日
4月29日	4月30日	5月1日	5月2日
5月3日	5月4日	5月5日	5月6日
5月7日	5月8日	5月9日	5月10日
5月11日	5月12日	5月13日	5月14日
5月15日	5月16日	5月17日	5月18日
5月19日	5月20日	5月21日	5月22日
5月23日	5月24日	5月25日	5月26日
5月27日	5月28日	5月29日	5月30日
5月31日	6月1日	6月2日	6月3日
6月4日	6月5日	6月6日	6月7日
6月8日	6月9日	6月10日	6月11日
6月12日	6月13日	6月14日	6月15日
6月16日	6月17日	6月18日	6月19日
6月20日	6月21日	6月22日	6月23日
6月24日	6月25日	6月26日	6月27日
6月28日	6月29日	6月30日	7月1日
7月2日	7月3日	7月4日	7月5日
7月6日	7月7日	7月8日	7月9日
7月10日	7月11日	7月12日	7月13日
7月14日	7月15日	7月16日	7月17日
7月18日	7月19日	7月20日	7月21日
7月22日	7月23日	7月24日	7月25日
7月26日	7月27日	7月28日	7月29日
7月30日	7月31日	8月1日	8月2日
8月3日	8月4日	8月5日	8月6日
8月7日	8月8日	8月9日	8月10日
8月11日	8月12日	8月13日	8月14日
8月15日	8月16日	8月17日	8月18日
8月19日	8月20日	8月21日	8月22日
8月23日	8月24日	8月25日	8月26日
8月27日	8月28日	8月29日	8月30日
8月31日	9月1日	9月2日	9月3日
9月4日	9月5日	9月6日	9月7日
9月8日	9月9日	9月10日	9月11日
9月12日	9月13日	9月14日	9月15日
9月16日	9月17日	9月18日	9月19日
9月20日	9月21日	9月22日	9月23日
9月24日	9月25日	9月26日	9月27日
9月28日	9月29日	9月30日	10月1日
10月2日	10月3日	10月4日	10月5日
10月6日	10月7日	10月8日	10月9日
10月10日	10月11日	10月12日	10月13日
10月14日	10月15日	10月16日	10月17日
10月18日	10月19日	10月20日	10月21日
10月22日	10月23日	10月24日	10月25日
10月26日	10月27日	10月28日	10月29日
10月30日	10月31日	11月1日	11月2日
11月3日	11月4日	11月5日	11月6日
11月7日	11月8日	11月9日	11月10日
11月11日	11月12日	11月13日	11月14日
11月15日	11月16日	11月17日	11月18日
11月19日	11月20日	11月21日	11月22日
11月23日	11月24日	11月25日	11月26日
11月27日	11月28日	11月29日	11月30日
12月1日	12月2日	12月3日	12月4日
12月5日	12月6日	12月7日	12月8日
12月9日	12月10日	12月11日	12月12日
12月13日	12月14日	12月15日	12月16日
12月17日	12月18日	12月19日	12月20日
12月21日	12月22日	12月23日	12月24日
12月25日	12月26日	12月27日	12月28日
12月29日	12月30日	12月31日	1月1日
1月2日	1月3日	1月4日	1月5日
1月6日	1月7日	1月8日	1月9日
1月10日	1月11日	1月12日	1月13日
1月14日	1月15日	1月16日	1月17日
1月18日	1月19日	1月20日	1月21日
1月22日	1月23日	1月24日	1月25日
1月26日	1月27日	1月28日	1月29日
1月30日	1月31日	2月1日	2月2日
2月3日	2月4日	2月5日	2月6日
2月7日	2月8日	2月9日	2月10日
2月11日	2月12日	2月13日	2月14日
2月15日	2月16日	2月17日	2月18日
2月19日	2月20日	2月21日	2月22日
2月23日	2月24日	2月25日	2月26日
2月27日	2月28日	2月29日	3月1日
3月2日	3月3日	3月4日	3月5日
3月6日	3月7日	3月8日	3月9日
3月10日	3月11日	3月12日	3月13日
3月14日	3月15日	3月16日	3月17日
3月18日	3月19日	3月20日	3月21日
3月22日	3月23日	3月24日	3月25日
3月26日	3月27日	3月28日	3月29日
3月30日	3月31日	4月1日	4月2日
4月3日	4月4日	4月5日	4月6日
4月7日	4月8日	4月9日	4月10日
4月11日	4月12日	4月13日	4月14日
4月15日	4月16日	4月17日	4月18日
4月19日	4月20日	4月21日	4月22日
4月23日	4月24日	4月25日	4月26日
4月27日	4月28日	4月29日	4月30日
5月1日	5月2日	5月3日	5月4日
5月5日	5月6日	5月7日	5月8日
5月9日	5月10日	5月11日	5月12日
5月13日	5月14日	5月15日	5月16日
5月17日	5月18日	5月19日	5月20日
5月21日	5月22日	5月23日	5月24日
5月25日	5月26日	5月27日	5月28日
5月29日	5月30日	5月31日	6月1日
6月2日	6月3日	6月4日	6月5日
6月6日	6月7日	6月8日	6月9日
6月10日	6月11日	6月12日	6月13日
6月14日	6月15日	6月16日	6月17日
6月18日	6月19日	6月20日	6月21日
6月22日	6月23日	6月24日	6月25日
6月26日	6月27日	6月28日	6月29日
6月30日	6月31日	7月1日	7月2日
7月3日	7月4日	7月5日	7月6日
7月7日	7月8日	7月9日	7月10日
7月11日	7月12日	7月13日	7月14日
7月15日	7月16日	7月17日	7月18日
7月19日	7月20日	7月21日	7月22日
7月23日	7月24日	7月25日	7月26日
7月27日	7月28日	7月29日	7月30日
7月31日	8月1日	8月2日	8月3日
8月4日	8月5日	8月6日	8月7日
8月8日	8月9日	8月10日	8月11日
8月12日	8月13日	8月14日	8月15日
8月16日	8月17日	8月18日	8月19日
8月20日	8月21日	8月22日	8月23日
8月24日	8月25日	8月26日	8月27日
8月28日	8月29日	8月30日	8月31日
9月1日	9月2日	9月3日	9月4日
9月5日	9月6日	9月7日	9月8日
9月9日	9月10日	9月11日	9月12日
9月13日	9月14日	9月15日	9月16日
9月17日	9月18日	9月19日	9月20日
9月21日	9月22日	9月23日	9月24日
9月25日	9月26日	9月27日	9月28日
9月29日	9月30日	10月1日	10月2日
10月3日	10月4日	10月5日	10月6日
10月7日	10月8日	10月9日	10月10日
10月11日	10月12日	10月13日	10月14日
10月15日	10月16日	10月17日	10月18日
10月19日	10月20日	10月21日	10月22日
10月23日	10月24日	10月25日	10月26日
10月27日	10月28日	10月29日	10月30日
10月31日	11月1日	11月2日	11月3日
11月4日	11月5日	11月6日	11月7日
11月8日	11月9日	11月10日	11月11日
11月12日	11月13日	11月14日	11月15日
11月16日	11月17日	11月18日	11月19日
11月20日	11月21日	11月22日	11月23日
11月24日	11月25日	11月26日	11月27日
11月28日	11月29日	11月30日	12月1日
12月2日	12月3日	12月4日	12月5日
12月6日	12月7日	12月8日	12月9日
12月10日	12月11日	12月12日	12月13日
12月14日	12月15日	12月16日	12月17日
12月18日	12月19日	12月20日	12月21日
12月22日	12月23日	12月24日	12月25日
12月26日	12月27日	12月28日	12月29日
12月30日	12月31日	1月1日	1月2日
1月3日	1月4日	1月5日	1月6日
1月7日	1月8日	1月9日	1月10日
1月11日	1月12日	1月13日	1月14日
1月15日	1月16日	1月17日	1月18日
1月19日	1月20日	1月21日	1月22日
1月23日	1月24日	1月25日	1月26日
1月27日	1月28日	1月29日	1月30日
1月31日	2月1日	2月2日	2月3日
2月4日	2月5日	2月6日	2月7日
2月8日	2月9日	2月10日	2月11日
2月12日	2月13日	2月14日	2月15日
2月16日	2月17日	2月18日	2月19日
2月20日	2月21日	2月22日	2月23日
2月24日	2月25日	2月26日	2月27日
2月28日	2月29日	3月1日	3月2日
3月3日	3月4日	3月5日	3月6日
3月7日	3月8日	3月9日	3月10日
3月11日	3月12日	3月13日	3月14日
3月15日	3月16日	3月17日	3月18日
3月19日	3月20日	3月21日	3月22日
3月23日	3月24日	3月25日	3月26日
3月27日	3月28日	3月29日	3月30日
3月31日	4月1日	4月2日	4月3日
4月4日	4月5日	4月6日	4月7日
4月8日	4月9日	4月10日	4月11日
4月12日	4月13日	4月14日	4月15日
4月16日	4月17日	4月18日	4月19日
4月20日	4月21日	4月22日	4月23日
4月24日	4月25日	4月26日	4月27日
4月28日	4月29日	4月30日	5月1日
5月2日	5月3日	5月4日	5月5日
5月6日	5月7日	5月8日	5月9日
5月10日	5月11日	5月12日	5月13日
5月14日	5月15日	5月16日	5月17日
5月18日	5月19日	5月20日	5月21日
5月22日	5月23日	5月24日	5月25日
5月26日	5月27日	5月28日	5月29日
5月30日	5月31日	6月1日	6月2日
6月3日	6月4日	6月5日	6月6日
6月7日	6月8日	6月9日	6月10日
6月11日	6月12日	6月13日	6月14日
6月15日	6月16日	6月17日	6月18日
6月19日	6月20日	6月21日	6月22日
6月23日	6月24日	6月25日	6月26日
6月27日	6月28日	6月29日	6月30日
7月1日	7月2日	7月3日	7月4日

今、学校で

11月1日水、川上中学校の生徒は白屋岳に登山をしました。昔から続く伝統行事の一つで、川上中学校の卒業生の方なら、大天井ヶ岳、大普賢岳（白鬚岳・伯母谷視）、そして白屋岳に登った記憶があると思います。「全校登山」という行事です。

その日、山頂からはみごとに大峰山系を見ることができました。私は南東方向に立ちながら、どれが山上ヶ岳、稲村ヶ岳、大普賢岳、八経ヶ岳だと分かるわけではありません。しかし、じっと見ると「神々が住んでいる山々」に感じてきますから不思議です。山に登ることをよく「山を征服した」などと言いますが、それは違うと思います。「ちよっとおじゃました」と言った方が近い気がします。

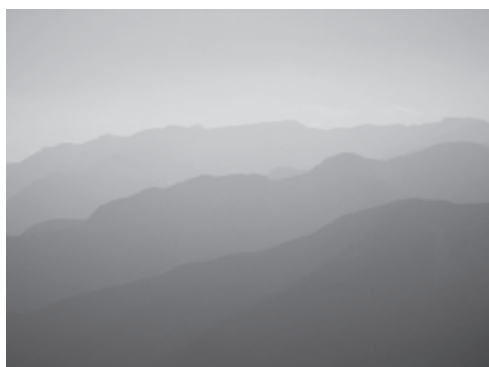
また、眼下には龍神湖に寄り添う川上中学校が見ることができました。なぜか分かりませんが、感動しました。川上中学校はこのような行事を大切に守りつつ、ふるさとを体と心に刻む教育を続けていると思います。（校長 今西）



集合写真



龍神湖と学校



大峰山系



「頑張ります! 果敢です」

小泉元首相が、またまたサプライズ! 「脱原発」を高らかに発信し、波紋が生じています。

内容の賛否はさておき、この発信力の強さには学ぶべきところが多いのは確かでしょう。さらに「百考は一行にしかず」という一言…。早く行動に移すことを提案されていました。

私は今年のお正月、広報かわかみにて「万策は尽きていない」として「林業の再生」を訴えました。水源地の村づくりを進めるうえで、大きな役割を果たしてもらいたいからです。

そのためにも、山づくりから消費者に届くまでの「川上産吉野材の一貫供給体制の構築」を提案します。

このほど、林業4団体と協議することができたことに安堵することなく、あとは「長年にわたり考えてきた」から「動く。試す」に踏み込んでほしいと期待しています。困難なことは百も承知です。新しい一步を踏み出してほしいものです。

いよいよ「師走」です。

工業統計調査のお知らせ

この調査は、統計法に基づく国の基幹統計調査です。12月31日現在を調査日として、製造業、小売業などの事業所を訪問します。ご理解、ご協力よろしく願います。

【問い合わせ先】総務税務課 TEL 52・0111

平成25年度空き家管理等基盤強化推進事業（国土交通省補助事業）

「空き家相談会」

当日は専門家も参加しまして、空き家所有者の方からのご相談をお受けします。
空き家に関する疑問・ご質問などございましたらお気軽にご相談ください。

主 催 特定非営利活動法人 空き家コンシェルジュ

後 援 奈良県

協 力 奈良県南部東部各市町村

開催日時 平成25年12月14日（土）午前10時～12時

開催場所 橿原市内膳町1丁目2-24 内膳町自治会館「すみれホール」

※当日ご来場いただけない方は、電話・E-mailでのご相談も随時受け付けております。詳しくは空き家コンシェルジュのホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】特定非営利活動法人 空き家コンシェルジュ

担当 代表理事 有江 正太、理事 高井 亮吉

〒635-0061 大和高田市磯野東町1番7号

TEL/FAX 0745-53-0577 HP <http://www.akiyaconciierge.com>

かわかもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



コミュニティデザイン講座

「ウチから、ソトから、
地域を考える。」



日本中で講演を行っている山崎氏

10月26日、森と水の源流館主催
「コミュニティデザイン講座in水
源地の村」が開催されました。

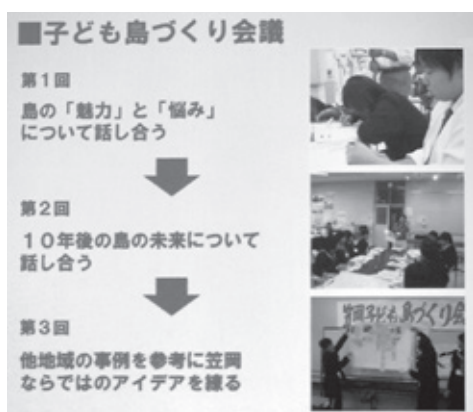
様々な地域が直面する課題に携
わるコミュニティデザイナー・山
崎亮氏に、かわかもんの活動と、
その中で聞かれた声を紹介、会場
の皆さんと共に川上村の地域づく
りについて考えました。

子どもの地域づくり

「10年後の村の姿」

まずは、川上中学校3年生との

取り組みを紹介。そこで感じた
「子どもが川上を思う気持ちを形
にするには？」という課題を投げ
かけました。山崎氏からは、高校
がない離島で子どもが振興計画を
作り、大人に手渡すという事例を
話してもらいました。帰りたい故
郷を考え、実際に作っていく具体
的な取り組みに会場の皆さんも熱
心に聞き入っていました。



山崎氏の紹介する事例は面白いものばかり

続けていく仕組み作り

次に、北和田地区の盆踊り。に
ぎわいの一方、継続の大変さを実
感しました。ほかの地域でも、同



会場からもたくさんの質問が出ました

じような課題を抱えながら、ふと
したきっかけから人が集まる仕組
みができていく様子を山崎氏に話
してもらいました。

ウチのひと、ソトのひと

いろいろな地域で課題に取り組
んできた山崎氏は、「どの地域の
方も、自分の村に『何もないこ
と』をアピールするのが上手。僕
たちは、それでも案内してもらい
ます。その村にとっては普通で
も、外の人にとって面白いことは
たくさんあります。」と、地域の
ウチとソトの関わり方を分かりや
すく語ってくれました。



山崎氏と森と水の源流館 尾上局長、
かわかもんとで記念撮影

来場者からも興味深い質問がた
くさん出ました。「『山崎さんに
頼ったら地域づくりできるのか
な?』と思ってしまいますが、自
分たちでやるにはどうしたらいい
でしょうか?」「このまま子ども
の同級生が少ないとどうしようと
焦ります。まず何から始めたらいい
でしょうか?」などなど。その
一つひとつに丁寧に答えてくれま
した。

そんな、当日の様子をビデオに
残しました。ぜひ、かわかもんの
部屋で一緒に見てみませんか?
お待ちしております!

(早稲田 緑)

こんにちは
保健師です



ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、特に冬季に流行します。

●主な症状・感染について

ノロウイルスは、手指や食べ物などを介して口から感染し、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。

健康な方は軽症で回復しますが、子どもや高齢者の方などでは重症化したり、吐いた物をのどに詰まらせたりして死亡することがあるので、注意が必要です。

●手をしっかり洗いましょー！

外から帰った時、トイレの後、調理前、食事の前には必ず手を洗いましょー。爪を短く切って、指輪をはずし、石けんを十分に泡立てて、手指を洗います。指先・指

の間、爪の間、親指の周り、手首は汚れが残しやすいので、特に丁寧に洗いましょー。すすぎは温水による流水で十分に行い、清潔なタオルまたはペーパータオルで拭きます。また、手洗い後のタオルは共用しないようにしましょー。

●吐いたもの・便の処理

ノロウイルスの場合、吐いた物や便には大量のウイルスが含まれています。わずかな量でもウイルスは体内に入るだけで簡単に感染します。処理する際にはマスクと手袋を着用しましょー。

汚れた衣類の洗濯は、いきなり洗濯機で洗うと、洗濯機がウイルス汚染されるだけではなく、他の衣類にも付着します。まず、バケツやたらい等で水洗いし、さらに家庭用漂白剤で消毒することをお勧めします。使ったバケツなども家庭用漂白剤を200倍程度に薄めて消毒します。処理が終わったら、手洗いとうがい忘れずに。

●してはいけないこと

回復を遅らせることがあるので、下痢止めや吐き気止めを自己判断で勝手に飲まないようにしてください。

清流

あれから、もう5年になるでしよーか。大阪の知人が、「外国から飛来する蝶々がおるんやで。」と教えてくれました。ツバメや他の鳥類の飛来は少しは知っていましたが、あの薄い羽根の蝶々が、そんな？———と思いながらも、その日から、その蝶々に一度会ってみたいと思うようになりました。

それから2年たった秋10月、十七夜参りにお寺を訪ねた時、奥様が、「お寺に変わった蝶々が飛んできますねんわ。それに、フジバカマの花が好きらしいですわ。なんでも外国から来るらしいですよ。」とおっしゃいました。早速携帯に写して、教委の上垣先生にパソコンで調べていただきまし

た。『アサギマダラ「海を渡る蝶」』といういろいろ書いたコピーを下さいました。

私には夢のような出来事でした。嬉しくて早速フジバカマの花の苗をお寺でいただき畑に植え増やしましたが、その年は蝶々は飛んで

きませんでした。「やっぱりダメか。」と、でも今年の春も増やして成長を待ちました。まだ花の咲かない6月11日の早朝、少し大きい蝶が舞っているのです。携帯に写したアサギマダラです。下見に来たのでしょうか。今年はずっと来てくれると心待ちにしていました。10月5日、私の目の前をまた一羽の蝶々がひらひら舞うのです。ついに行くとやっぱりアサギマダラです。その日から、二羽四羽と毎日増えていきます。一週間もすると、数えきれない程、花の蜜を求めて舞っているのです。

5年ほどかけた思いがやっとかって本当にうれしいでした。あんな小さな生き物にも、人間の思いが心を通じるものなのかと感じました。

遠いところから、長い長い旅をして来てくれるのだからと、毎日毎日見に行つて写真を撮りました。10月の末に私の近くを二羽の蝶々が舞って遠くに飛んで行きました。

来年の飛来を楽しみにしています。

K・H

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

森と水の源流館

■源流のつどい

～御船の滝氷瀑ツアー～

厳しい寒さが続くと見事に凍る御船の滝。滝までの道のりは長いですが、その姿は感動的！

滝を見た後は、山の幸バーベキューで暖まりましょう。

と き 平成26年 1月25日（土）
9：30～15：30



定 員 20名 小学生～

参加費 大人 4,000（2,800）円
小中高生 2,000（1,000）円

集合場所 森と水の源流館

（ ）内は源流人会会員割引価格になります

【問い合わせ先】

《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

達っちゃんクラブ

★御船の滝 氷瀑ツアー

《小学生以上限定片道60分程のコースです。

天候によっては凍らない場合もありますので
ご了承下さい》

冬の厳しい冷え込みが続いたこの時期しか出会えない神秘的な氷瀑の世界へご案内します。

と き 平成26年 2月1日（土）

定 員 30名

参加費 大人 1,500円 小人 500円

集 合 山幸彦もくもく館 10時集合

締 切 開催日の1ヶ月前（※1日当日のみ参加の方は応募多数の場合抽選となります）

さらに!! ホテル杉の湯宿泊プラン第2弾登場!!

1月31日（金）・2月1日（土）の1泊2日

杉の湯の温泉とお料理を楽しみ、夜は達っちゃんと夜なべ談義。

翌日は御船の滝氷瀑ツアーへご案内致します。

1泊3食付 大人 13,500円

小人 8,200円

（翌昼お弁当・参加費すべて込み）

【問い合わせ先】

《もくもく館 TEL 0746-53-2929》

ふるさと市開催日

冬期はお休みします。



【問い合わせ先】

《役場地域振興課 TEL 0746-52-0111》

川上村内の風景・行事・自然・歴史などいろんな情報を日替わりで発信しています。
是非ご覧になって下さいね！

QRコードを読み取って

携帯電話で「かわかみブログ」にアクセスしよう！

<http://blog.livedoor.jp/kawakamimura/>



図書館 だよ！



今月のオススメ

『家守綺譚』／『冬虫夏草』

梨木 香歩 著 新潮社



駆け出し文士である綿貫征四郎は、亡き友、高堂の家守を託されています。

『家守綺譚』は、随所に登場する四季折々の木や草花が風情を感じさせてくれるだけでなく、床の間の掛け軸から亡くなったはずの高堂が現れたり、サルスベリに懸想されたり、河童が出たり子鬼を見たりと、不思議な日々の徒然や来訪者を綴った、淡彩画のような趣のある、味わい深い作品。

『冬虫夏草』は『家守綺譚』の続編です。

「家守」とあるように、家の周囲での様子が多かった『家守綺譚』に対して『冬虫夏草』では、行方知れずになった愛犬のゴローを探すため、目撃情報のあった鈴鹿山中に向けて綿貫が家を出ます。

馴染みの顔や旅の途中新たに会う人々、人でないものたちとの交流をする綿貫とともに、心の冒険の旅をしてみませんか。

図書館カレンダー

● 色の日が休館日 ●

日	月	火	水	木	金	土
❖ 1	2	3	4	5	6	7
12 8	9	10	11	12	13	14
月 15	16	17	18	19	20	21
❖ 22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
❖			1	2	3	4
1 5	6	7	8	9	10	11
月 12	13	14	15	16	17	18
❖ 19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

ありがとうございました

11月17日（日）、山幸彦まつりにて処分雑誌を販売しました。お買い上げいただいたお金は新しい図書の購入に充てさせていただきます。

市内の保育園児、小・中学生を対象に、読書感想画・ブックトークを募集しました。

毎年、山幸彦まつりでの発表の後、図書館で展示しています。今年もたくさんの作品が寄せられました。ぜひご覧ください。

◎新しく入った本 図書名／著者名／出版社名

【一般書】

まほろ駅前狂騒曲 / 三浦しをん著 / 文芸春秋
 修道院のお菓子と手仕事 / 柊 こずえ著 早川 茉莉著 / 大和書房
 即答力 / 松浦弥太郎著 / 朝日新聞出版
 手づくりが楽しいときめきお菓子の家 / 中村佳瑞子著 / マガジンハウス

【児童書】

こひつじまある / 山内ふじ江 文・絵 / 岩波書店
 あめのひのくまちゃん / 高橋 和枝作 / アリス館
 おさかないちば（講談社の創作絵本） / 加藤 休ミ作 / 講談社



お知らせ

クリスマス会

12月18日（水）に図書館でクリスマス会を行います。

おはなしボランティアの「雫」、「芽」さんによるおはなし会や工作を予定していますので、ご参加ください。みんなで楽しい時間を過ごしましょう！

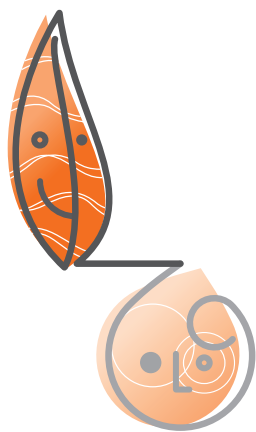
ゆるかる読書会

12月19日（木）19時から読書会を行います。詳しくは図書館までお問い合わせください。

年末年始の貸出冊数と貸出期間

年末年始の休館（12月28日（土）～1月6日（月））に伴い、貸出冊数の増冊と貸出期間の延長を行います。

12月14日（土）～12月27日（金）まで一人10冊、4週間借りいただけます。どうぞご利用ください。



森と水の源流館だより

December, 2013 vol.132

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

残しておきたい川上村の山言葉 其の四十八

「セキ(堰)」川の水量が少ない場合に、丸太などで堰を組み、それを切ったときの鉄砲水を利用して筏を流した。

※川上村の方言の意味や使い方などについてのご意見をお待ちしております。

11月の水源地の森

11月の吉野川源流―水源地の森は、紅葉が綺麗でした。ピークは、水源地の森ツアーを行った17日の少し前でした。夏季に雨が降らなかったで、心配でしたが、全体的には美しい紅葉を楽しめました。ドングリなどの実なりものも何年に一度といった大豊作で、動物たちが食べきれなかったドングリがたくさん落ちていました。

外から見ると、美しい紅葉の森でも、中にはいると、トチノキやシオジといった森の主役たちの葉は落ちていました。木の種類によって、色づく時期が違います。

違うと言えば、沢沿い、尾根筋、斜面など、場所によっても生える木の種類が違います。トチノキやシオジはこの森の沢沿いの主役で、大木となり、主のように存在感を示します。写真の大木がキノコ又谷のシオジの木です。この木は岩の上に生えています。岩の



11月の紅葉の美しい水源地の森

上には土がありません。草や木は根を通して、水や養分を吸い上げますから、岩の上に木が生えるなんて事は不自然ですね。

この奇妙な現象を説明します。

この岩は昔、苔生す岩でした。コケは、根が無く(仮根^{かこん}という張り付くための器官はあります)、水や養分を体全体で空気中から吸収します。そのため、土が無くても生きていけます。苔生す岩には、コケがキャッチした土ほこりやコケの下の方が腐り、土壌化したものがたまってきます。この土壌を利用して、このシオジの種は発芽し、成長したのです。発芽しても安心はできません。コケに守られただけの土なんて、あつという間に飛ばされたり、乾いたりしてしまいます。岩の上に生えた木はがらばって、岩の縁を縫うように、

或いは岩のすき間を通して、岩の下に土まで根を伸ばしたのです。根っこが岩の下まで届けば岩の上にも、水や養分を吸い上げられます。こうして、岩をも巻き込んでしまうような大木に成長したのです。長くなるので、さらに詳しい話は、水源地の森ツアーなどの機会にゆずります。

小さなコケとの「つながり」で育ったシオジの大木を見ると、「つながり」という言葉の大切さをいっそう感じます。「つながり」を大切に水源地の森づくりにすめていければうれしく思います。



水源地の森ツアーで、苔生した岩上の生態について説明



葉を落としたシオジの大木

みんなで考えよう！川上村の環境

その42 <ごみの処理②～ごみを減量化するには～>

活動推進の基本目標

1. 自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2. 自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3. 持続可能な仕組みを育みます。
4. 地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本となることをめざします。

先月号では、ごみの分別や減量化に関しての「5 R」という考え方、さらにその中で、特に環境に優しく、私たち消費者が実行しやすい行動として、「3 R」という考え方があることをご紹介します。

今月号では、生活の中で簡単に実行できる、「ごみの減量化」について、具体的な方法をご紹介します。

ステップ1（お買い物の際に…）

買い物袋を持参し、
レジ袋を使わない

繰り返し使える容器に
入った商品を選ぶ

過剰な包装は断る

これらを実施するだけで、必要のない資源を守ることができます！



ステップ2（お料理などの際に…）

料理は必要な分だけ作り、
食べ残しを出さない

食品の賞味期限や冷蔵庫の在庫を
把握し、ムダな買い物を控える

生ごみを出す際は、でき
るだけ水切りをする

これらは、ゴミの減量化だけでなく、生活排水対策にもなります！

ステップ3（食品だけでなく、日用品も…）

服などでまだ使えるものは、
必要としている人に譲るようにする

家電製品が故障した時は、
できるだけ修理して長期間使用する

まだ使えるものは、できる限り「リサイクル」！



**まずは、身近なところから！
みんなで、ごみの減量化を進めましょう！**

【問い合わせ先】役場生活環境課

TEL 0746-52-0111

かんきょうP D C研究会を実施しました！

～吉野川・紀の川最下流、和歌山市民との交流～

村では、環境基本計画を推進するため、平成23年度より、役場・公共施設の職員が集まり、環境についての勉強会（「水源地の村 かんきょうP D C研究会」）を定期的実施しています。

今回は、和歌山市内各地区の住民の中から選任され、地区内での生活排水対策の啓発や支援を行う「和歌山市生活排水対策指導員」（19名）が来村され、交流会を行いました。交流会には、P D C研究会のメンバー（10名）のほか、川上村環境審議委員の婦人代表（2名）、商工会女性部（2名）の皆様にもご参加いただき、日常生活の中で「すぐ」に実践できる生活排水対策などについて意見交換を行いました。

私たち川上村民が何気なく使っている水は、河川に排出され、長い道のりを経て和歌山市へと流れつき、最後には海へと到着します。今回の交流を通じて、和歌山市の方々は、自分たちが普段使っている水の源流を体感することでキレイな水の大切さを、川上村の方々は、吉野川・紀の川源流の水を守って

いく大切さを、感じていただけたのではないのでしょうか。

今後とも、各ご家庭での生活排水対策へのご協力を、お願いいたします。



【意見交換会のようす】



【和歌山市からの活動報告】

年末のごみの収集について

可燃物ごみ	可燃物以外	持ち込みごみ
全地域の収集を行います。 12月30日（月）	ごみ収集の日程は カレンダーどおり。	※ 12月28日（土）まで 12月29日（日）2日間に限り 休日の受付を行います。 午前8時30分から午後3時まで 時間厳守でお願いします。

◎12月27日まではカレンダーどおり。

◎休日中、クリーンセンターの内外や収集場所へのごみ等の捨て置きをしないでください。

◎新年は1月6日（月）から平常どおり開始します。

【問合せ先】クリーンセンター
TEL 0746-32-1275

環境審議委員を募集！

～今後の村の
環境施策について～

本村では「川上村環境基本条例」を制定し、条例に基づいて「川上村環境基本計画」を策定しました。

村民の皆様と共に、計画の推進やこれからの施策の評価などを行い、より一層効果的に推進していきたいと考えています。

つきましては、委員のうち2名を、村民の皆様から公募いたします。

詳細については、役場生活環境課にお問合せください。

【任 期】平成26年4月1日から
2年間

【申込締切】平成26年1月10日（金）

【問合せ先】役場生活環境課

TEL 0746-52-0111



審議会のようす

川上村役場正職員を募集します

募 集 職 種	一般事務職
採用予定人数	1名
職 務 内 容	本庁等に勤務し、一般事務に従事します。
受 験 資 格	・昭和54年4月2日から平成8年4月1日までに生まれ、地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない人 ・高等学校卒業程度以上の学力を有する人
提 出 書 類	①履歴書（市販の履歴書でよい） ②最終学校卒業（見込）証明書 1通
受 付 期 間	平成26年1月7日（火）まで（祝日・土・日曜日は閉庁により受付しません）
申 込 先	吉野郡川上村大字迫1335-7 川上村役場総務税務課 人事係 ※郵送の場合は、「職員採用試験申込み」と必ず封筒に記載し、特定記録郵便などの方法で送付して下さい
試 験 期 日	第1次試験 平成26年1月26日（日） 第2次試験 平成26年2月中旬（第1次試験合格者のみ）
試 験 会 場	川上村役場（開始時間など、詳しくは受験票の郵送とともに通知）
試 験 科 目	第1次試験 教養（高卒程度）・適性検査 第2次試験 面接
合 格 発 表	平成26年2月下旬
採 用 日	平成26年4月1日
問 い 合 せ 先	吉野郡川上村大字迫1335-7 川上村役場総務税務課 人事係 TEL 0746-52-0111

吉野広域行政組合職員を募集します

募 集 職 種	吉野三町村クリーンセンター業務員
	1名
業 務 内 容	吉野三町村クリーンセンター内における一般廃棄物の処理・分別作業等
採用予定日	平成26年4月1日（火）
受 験 資 格	昭和58年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に規定する高等学校以上の学校を卒業された方、または平成25年度中に卒業見込みの方 ※地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当する人は受験できません。
試 験 日	平成25年12月25日（水）
試 験 内 容	作文・面接試験
応募受付期間	12月2日（月）～ 12月20日（金） 午前9時～午後5時（土日を除く）
応 募 方 法	詳細は下記までお問い合わせください
問 い 合 せ 先	吉野町大字宮滝17-1 吉野広域行政組合消防本部2階 吉野広域行政組合事務局 TEL 0746-32-1011

川上村役場臨時職員を募集します

募 集 職 種	役場事務員
募 集 人 数	1名
就 業 期 間	平成26年1月6日（月）～ 平成26年3月31日（月）まで
給 与	時給875円
勤務時間等	・週5日勤務 ・午前8時30分から午後5時15分 ※土・日曜日、祝日は休み ※月に数日、平日の休みあり
備 考	通勤手当・社会保険・雇用保険あり
応 募 方 法	履歴書に写真添付の上、役場総務税務課へ持参または郵送
選 考 方 法	指定の書類選考の後、個人面接
	指定の履歴書は、総務税務課または、ホームページまで
応 募 締 切	平成25年12月24日（火）まで
問 い 合 せ 先	役場総務税務課（人事係） TEL 0746-52-0111
申 込 込 込 先	〒639-3553 川上村大字迫1335-7 川上村役場総務税務課 人事係

成人式のご案内

新成人を祝い、励ます会『成人式』が川上総合センターで行われます。

該当する人には、教育委員会事務局から案内状が送付されますので、是非ご出席ください。

参加対象者は次のいずれかに該当する人

- ①平成5年4月2日～平成6年4月1日に生まれた人
- ②平成21年3月に川上中学校を卒業した人

と き 平成26年1月3日（祝・金）

受付 10:00 / 開式 10:30

ところ 川上総合センター2階 研修室（宮の平）

【問い合わせ先】川上村教育委員会事務局 TEL 52-0144



川上村消防団年末特別警戒

と き 平成25年12月28日（土）～ 30日（月）

21:00～深夜1:00

※28日は19:00から

ところ 村内全域において各分団で実施

川上村消防団出初式

と き 平成26年1月6日（月）10:00～

ところ 川上健民グラウンド駐車場（西 河）

奈良県消防協会 吉野支部連合出初式

と き 平成26年1月16日（木）10:00～

ところ 川上健民グラウンド駐車場（西 河）

新春囲碁・将棋大会

【囲碁大会】

と き 平成26年1月19日（日）9:00～

ところ 総合センター3階 大広間（宮の平）

【将棋大会】

と き 平成26年1月26日（日）9:00～

ところ ふれあいセンター 和室（北和田）

囲碁・将棋とも、対象者は村民または村内に勤務されている人です。小学生や中学生も大歓迎！
なお、ハンディキャップは自己申告とします。

参加費は無料です。奮ってご参加ください。

受付期限 囲碁 平成26年1月10日（金）まで
将棋 平成26年1月17日（金）まで

【問い合わせ先】

川上村教育委員会事務局 TEL 52-0144

年末年始の村内各施設のお休み

役場・教育委員会の一般業務は平成25年12月28日（土）～平成26年1月5日（日）まで休みます。

※出生・婚姻・死亡届は年末年始も受け付けます。

【川上診療所】

12月28日（土）～ 1月5日（日）まで休診

【川上村歯科診療所】

12月28日（土）～ 1月6日（月）まで休診

【図書館・あきつの小野スポーツ公園】

12月28日（土）～ 1月5日（日）まで休館

【吉野杉工房（木工センター）・匠の聚・

もくもく館・てくてく館・森と水の源流館】

12月29日（日）～ 1月3日（金）まで休館

【シルバー人材センター】

12月28日（土）～ 1月5日（日）まで休業

【大滝ダム学べる建設ステーション】

12月21日（金）～ 3月31日（月）まで冬期休館

【ホテル杉の湯】

◆日帰り入浴

12月31日（火）～ 1月3日（金）まで休業

※1月4日（土）から通常どおり営業（11:00～16:00）

◆レストランやまぶき

1月1日（水）のみ休業

※1月2日（木）から通常どおり営業（11:30～15:00）

【道の駅 めんコーナー・おみやげ屋】

1月1日（水）のみ10:00～16:00まで営業

※1月2日（木）より通常どおり営業（9:00～17:00）

【川上村社会福祉協議会】

12月28日（土）～ 1月5日（日）まで休業

【やまぶきバス】

12月28日（土）～ 1月5日（日）まで運休

第4期川上村プレミアム宿泊観光旅行券を販売します

ご好評をいただいております、川上村プレミアム宿泊観光旅行券（第4期分）を以下のとおり販売します。年末年始がかさなり、各販売場所で発売日が異なりますのでご注意ください。

川上村プレミアム宿泊観光旅行券（第4期分）発売日

	取扱店 / 施設名	発売日	営業時間	所 在 地	電話番号
村 外	かしはらナビプラザ （檀原市観光交流センター）	1月1日	9:00～19:00	檀原市内膳町1-6-8 ◇交通／近鉄大和八木駅すぐ	0744-20-1123
	株式会社メガスports スポーツオーソリティ奈良檀原店	1月1日	10:00～22:00	檀原市曲川町7-20-1 イオンモール檀原 3階	0744-21-8252
	道の駅 「吉野路大淀 i センター」	1月5日	9:00～17:30 （火曜日休業）	吉野郡大淀町芦原536-1 ◇交通／国道169号芦原トンネル南側	0747-54-5361
	東京日本橋 「奈良まほろば館」	1月4日	10:30～19:00	東京都中央区日本橋室町1-6-2 日本橋室町162ビル 1階2階 ◇交通／東京メトロ銀座線・半蔵門線三越前駅（A1出口上がってすぐ）	03-3516-3931
村 内	川上村商工会	1月6日	9:00～17:00	川上村大字迫	52-0127
	道の駅「杉の湯川上」	1月1日	9:00～17:00	川上村大字迫	52-0006
	大滝郵便局	1月6日	9:00～17:00	川上村大字大滝	53-2050
	迫郵便局	1月6日	9:00～17:00	川上村大字迫	52-0050
	柏木郵便局	1月6日	9:00～17:00	川上村大字柏木	54-0050
	川上村役場	1月6日	8:30～17:15	川上村大字迫1335-7	52-0111

※役場については、窓口販売は行いません。現金書留による販売になります。（多数の場合は抽選）

【問い合わせ先】 役場地域振興課 TEL 52-0111

建物を新築、増築、取り壊された場合はご連絡ください

住宅はもちろん、工場、店舗、倉庫などの建物を新築、増築された場合は固定資産税の対象となります。また、建物を壊された場合は、固定資産税がかからなくなりますので、この場合も忘れずにご連絡をお願いします。

【問い合わせ先】

役場総務税務課（固定資産税係） TEL 52-0111

放送大学で学んでみませんか？

放送大学はテレビ等の放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。学位取得、キャリアアップや自己実現など、生涯学習を目指す方をサポートしています。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

平成26年4月入学の出願期間は2月28日まで受け付けています。

資料を無料で差し上げています。お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

放送大学奈良学習センター TEL 0742-20-7870

農業委員会委員選挙人名簿の登録申請は1月10日までに

「農業委員会に関する法律施行令第3条」の規定により、農業委員会委員選挙人名簿（平成26年1月1日現在）を作成します。選挙権を有する人は、村農業委員会を經由して、村選挙管理委員会に申請しなければなりません。

申請用紙は各大字担当の農業委員に送付しますので、委員を通じて、平成26年1月10日までに、村農業委員会事務局（役場地域振興課）へ申請してください。

○選挙人名簿に登録される人

（次の3つの要件を満たす人）

- ①平成26年1月1日現在で、川上村に住所を有する人
- ②満20歳以上の人（平成6年4月1日以前に生まれた方）
- ③10アール（1反）以上の農地で耕作業務を営む人。または、その人と同居する親族・配偶者であって、年間60日以上耕作に従事している人

【問い合わせ先】

役場地域振興課 TEL 52-0111

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)



川上俳句会

藤本安騎生選

特選 秋出水谷を流るる石の音

竹田サダ子(大滝)

〔評〕こんな凄い句が出来るのも川上村ならではの、頭大の石が岩に当りながら出水しているのである。この風土に挨拶するのが俳句なのである。

特選 破蓮の鉢の目高を覗き込む

古瀬 和子(大滝)

〔評〕破蓮になってしまった鉢の中に目高を覗いていたのだ。蚊の幼虫を食べてくれていたのだ。お前さん達元気にしているかと目高に挨拶しているのだ。

特選 食用菊について来たりし蜘蛛這へり

古瀬 和子(大滝)

〔評〕この食用菊は畑から採って来たものである。一緒に紛れていた蜘蛛が這ひ出したのである。こんな新鮮な野菜が食べられる倅を語り掛ける句。

外に 秋天へ餅撒くみんなの笑顔かな

阪本 蓉子(東川)

お手玉に小さき木の实入れにけり

新子谷生子(北和田)

谷水の溢れるる堰紅葉散る

前田 景子(大滝)

枳餅を下げて竹馬の友を訪ふ

住川 準典(武木)

土見えぬ程に白菜よく育ち

辻井 清子(大滝)

蝦夷の地の馬鈴薯の色あざやかに

望月 彰美(迫)

雨あがり一色に色づくもみぢかな

上田 一郎(伯母谷)

鈴なりの柿が残りし一軒家

松本 全代(大滝)

秋深し独り言ひ草むしり

枘 恭子(東川)

暖房器具を点検しましょう

「師走は忙しい、街はあわただしい、だけど…」という歌もありましたが、消防としてはこんな時季こそ火の用心！

特に暖房器具は、使いはじめの今の時期に安全な取扱い方法を確認しておきましょう。

(1) 暖房器具による火災を防ぐポイント

暖房器具に給油の際は、必ず火を消してください。また、カートリッジ式の場合はタンクの蓋を確実に閉めてください。

さらに次の点を守りましょう。

- ・ストーブの上に洗濯物を干さない。
- ・カーテンやフタのそばで使用しない。
- ・スプレー缶などを暖房器具のそばに放置しない。



(2) 暖房器具による事故を防ぐポイント

火災を出さなくても中毒事故が起きる可能性があります。

特に一酸化炭素は、無色・無臭のため発生しても気付かず最悪の場合

死に至ることもあります。

- ・取扱説明書をよく読み、正しい使用と管理をする。
- ・換気とフィルター類の清掃を十分にします。

いずれにしても「使用上の注意をよく読み正しく。」が基本です。

吉野広域行政組合消防本部

TEL 0746-32-1011 IP 0746-39-9107 FAX 0746-32-0130

固定資産税(3期)、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料(6期)の納期限は12月25日(水)です。

納期限までに納めましょう。

平成26年2月14日(金)までに口座振替の登録をいただいた方から抽選で「ホテル杉の湯などで使える商品券」があたるキャンペーンを実施しています。この機会に便利な口座振替もご利用ください。

【問い合わせ先】役場総務税務課・住民福祉課 TEL 52・0111

お誕生日おめでとう
「まあるいお誕生日おめでとう」



むかいで 向出 (平成21年12月3日生まれ・4歳)
かえで 楓 (東川)



くほ 久保 (平成21年12月14日生まれ・4歳)
やまと 大和 (東川)

これから元気ですくすく育ってくださいね。
※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。

我が家の長男、マイブームはキョウリウウジャーと仮面ライダー！
やんちゃで落ち着きがないけど、好きなものへの探求心はピカイチです。
最近では、1人でできることも増えてきて、お兄ちゃんとしての自覚も出てきた様子。
失敗して転んでも、また起き上がるたくましい子になって欲しいです。
どうぞ皆さんで見守ってください。

HAPPY BIRTHDAY

二十歳の献血キャンペーン

平成26年1月～2月28日まで

新たに成人を迎える若者を中心として、献血者が減少する冬の1月1日から2月28日まで「はたちの献血キャンペーン」を実施しています。
「献血は身近なボランティア。献血でつなげる命 はたちの力」献血は身近なボランティア活動です。
献血は、奈良県赤十字血液センターや近鉄奈良駅前ビル献血ルーム、さらに県内各地で移動献血車が街頭献血を行っています。皆様のより一層のご協力をお願いします。

奈良県赤十字血液センター ホームページ <http://www.narakenketsu.jp/>

かわかみの草花



イロハモミジ

(いろは紅葉)

紅葉の美しいイロハモミジにも花が咲きます。ちょうど、ヤマザクラが咲く、4月半ばから5月初旬に、直径5～6ミリの小さな花を付けます。桜に気を取られていると咲いているのさえ忘れる程です。花は目立ちませんが、秋の紅葉では、圧倒的な美しさと存在感を見せます。
和名は、葉の裂片を端からイロハニホヘトと数えることに由来します。

村の人口

11月30日現在

人口総数	1,641 人	(－6 人)
男	778 人	(－4 人)
女	863 人	(－2 人)
世帯数	863世帯	(－2 世帯)

11月中の異動

転入	2 人	転出	7 人
出生	0 人	死亡	1 人

のびっ子広場

日時 12月24日 10：00～11：30
1月16日 10：00～11：30

内容 24日 クリスマス会
16日 ムーブメント教室

場所 やまぶき保育園 (宮の平)

持ち物 タオル・お茶など

問い合わせ先

やまぶき保育園 TEL 52-0019

役場住民福祉課 TEL 52-0111

おくやみ (敬称略)

山本 正純

(中 奥)

11月26日 72歳

松谷

弘

(北 和田)

11月28日 82歳